



民生委員・児童委員

第21号



たが民児協だより



発行者 多賀町民生委員児童委員協議会
事務局 「ふれあいの郷」内 福祉保健課
TEL.0749-48-8115 有線2-2021
E-mail fukushi@town.taga.lg.jp

—いつもあなたのそばに・これからも地域のために—

～ひとりで悩まないで～

ご相談ください

民生委員児童委員がいます!

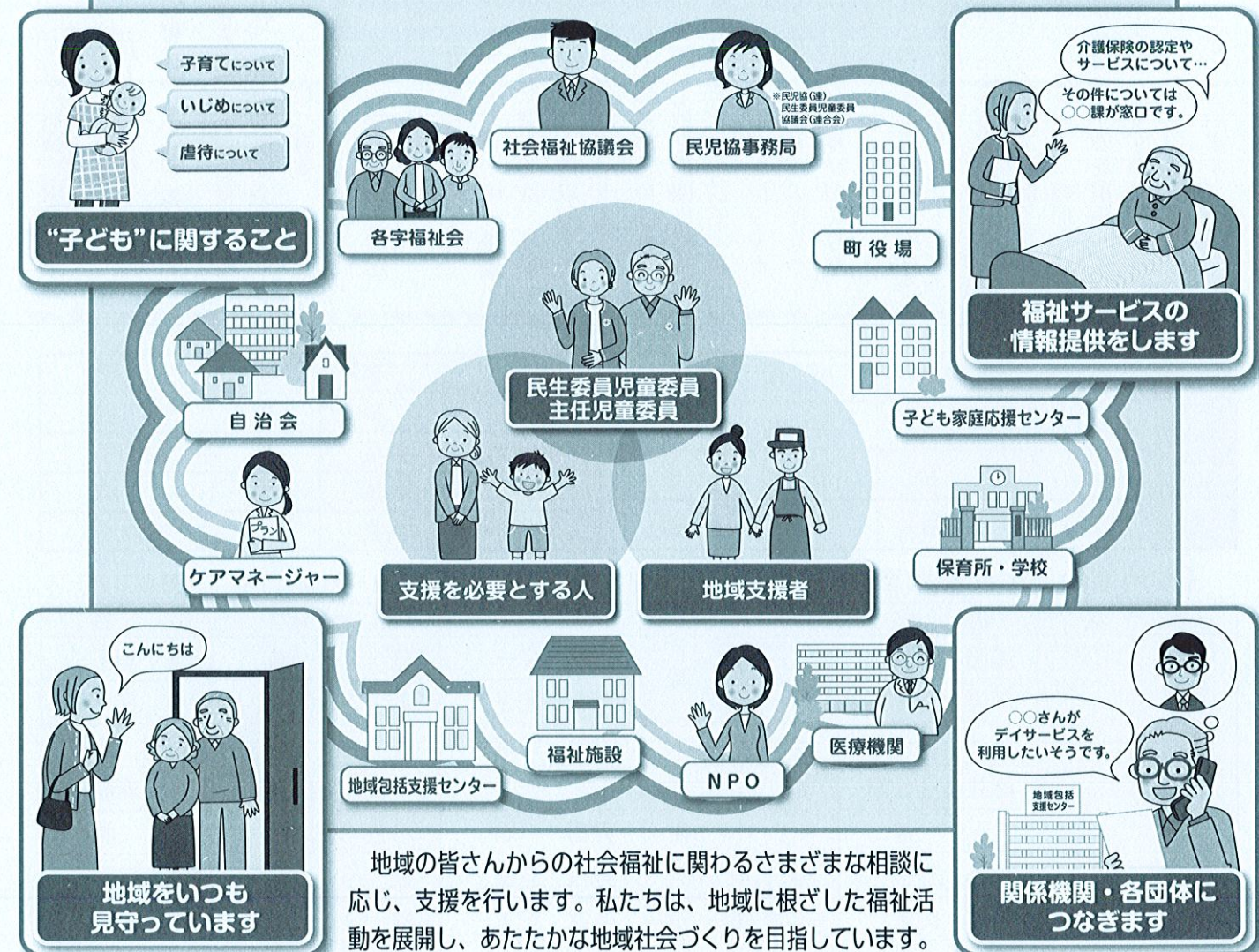


私たちは法律にさだめられて、みなさまを支援しております。

民生委員児童委員は地域における 相談・支援を担っています

いつもあなたのそばに 声かけは安心の窓口です。

民生委員児童委員は、つながりあって地域を支えます。



民生委員児童委員には守秘義務があります

民生委員児童委員は、民生委員法により守秘義務が課せられています。住民一人ひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を保持します。

町長の「あいさつ」

民生委員・児童委員の皆様におかれましては、平素よりそれぞれの地域・集落で福祉のボランティアとして、住民の方々が安心して暮らすことができるよう、献身的にご尽力・ご活躍いただいておりますことにより、敬意と感謝を申し上げます。

さて、本町では高齢化率が県下高く、社会福祉協議会と連携・協力して、高齢になっても元気で健康で暮らすことのできる町づくりを目指しております。

そのためには、特定健診の受診率の向上やウォーキング・健康教室などの取り組みを積極的に進めているところであります。

民生委員・児童委員の皆様におきましても、高齢の皆様への見守りや声かけ活動などのきめ細やかな取り組みとして進めていただいております。

今後とも、高齢者をはじめ、地域の皆様の身近な良き相談者として、また地域と行政を結ぶパイプ役として、お力添え・ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

多賀町長 久保久良

「1%の力」

副会長 野村 惣藏

昨年、民生委員制度創設一〇〇周年記念大会に参加し、講演「あなたがい社会をつくる」を拝聴した中で特に心に残った「2%の力」についてご紹介いたします。

日々の生活の中で1%でも相手の身になってみると、地域の空気も変わってくるのです。自分、自分の時代の今こそ誰かのための「1%の力」が必要です。1%なら心も体も動き出せます。1%だけ視点を変えようと見えないものが見えてきたり、絶望が希望に変わってきます。「あと1%」を積み重ねると「10-1%」の結果にたどり着きます。

民生委員児童委員は小さな力ですが、地域住民のみなさま方の「1%の力」を得ることにより大きな力へと変えていけることと確信しています。

誰もが笑顔で、安全に、安心して生活できる地域づくりに関係機関とのさらなる連携・協働を進めてまいりたいと思います。

多賀町民のみなさまのご支援ご協力をお願いいたします。

「支え合う 住みよき社会 地域がらり」

副会長 東岸 良子

昨年、民生委員制度創設一〇〇周年記念行事が東京で、滋賀県では栗東市で開催されました。今年は一〇一周年にあたり、「支え合う 住みよき社会 地域がらり」という新たな活動スローガンが決定されました。寄り添った支援に努め、より発展した制度として次の一〇〇年へつなげたいものです。

私たち民生委員は、住民の立場に立った着実な活動とするため、毎月の定例会では町行政や時事問題にも触れ、委員相互の意見交換や講師をお迎えして研修会を行っています。孤立や孤独の防止、また犯罪の予防のために、お互いが顔見知りとなる。人と人のつながりの強化が大きな意味を有します。

これからも地域の方々の身近な相談相手として、また地域と行政を結ぶパイプ役として頑張ります。

気軽に声をかけます。お待ちしています。

「おたがいさま」の地域づくり

栗栖地区担当 山中 元子

民生委員・児童委員をお受けして二期目となりました。その間にも、字では高齢化や人口減少が進み、高齢化率も上がっています。地域全体が元気で安心できる暮らしができるように、ますます皆様とのつながりを大切に努力していかねばと考えています。

昨年十一月に、字の「福祉大会」を行いました。日頃、福祉サロンで行っている活動を区民の皆様にも共に体験していただき、親睦を深め、サロンへの理解や協力を求める機会にしたいという願いで実施しました。当日は、子どもから高齢者まで年代を超えて多くの人が参加してくださいました。新作の紙芝居発表や手遊び歌、ゲーム等を楽しみ、笑顔あふれる一時を過ごすことができました。今回は、計画の段階から福祉会（各種団体の代表者）の皆様にも協力いただき、字が一つとなって実施できたことが大きな収穫でした。

今後、集落の担い手不足が懸念されることから、このような活動等を通して、一人ひとりが地域の担い手としての自覚を高め、見守り見守られ、支え合えらるる体制づくりが必要になると思います。

“おたがいさま”の心を大切にする地域づくりのために、少しでも力を注いでいけるように活動していきたいと思っております。

「地域との連携」

土田地区担当 曾我 勝博

民生委員・児童委員をお引き受けして、はや5年目を迎えました。委員としての各研修を受け、地域との連携を取りながら高齢者の見守り活動が必要であると思っております。

私の担当地区でも高齢化が進み、福祉会と共同で「高齢者サロン」を開催していますが、年々人数が増えています。普段は独り暮らしのため、サロンでみんなとしゃべるのが楽しみに来られます。

サロンでは、花見や寄せ植え、コミュニケーション麻雀等を楽しみながら自由な時間を楽しんでいただいています。これらの活動を支えて下さるスタッフが少ないことが、今後の課題です。

これからは、地域と連携をしながら地域が『安全で安心』して暮らせるよう行政とのパイプ役として微力ながら活動を進めていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

広げよう

地域に根ざした

思いやり

「子どもの健やかな成長を願って」

主任児童委員 小財 みつ子

主任児童委員をお引き受けして一年あまり。様々な研修や学校・園の訪問、あいさつ運動、子育てサロン等を通して、子どもたちに接したり、多くの学ぶ機会を持たせていただいております。

平成二十七年度に全国の子育て支援団体を通じて子育て中の母親を対象に行われた調査では、母親自身が生まれ育った土地以外で子育てしている割合は約七十二%、その八十六%が核家族という結果です。知らない土地で周囲に頼る人がいない中で子育てをしている状況にあつては、不安を持つ子育て家庭を応援し、子育ての孤立や不安を抱え込まない地域づくりが求められます。

多賀町では、育児を支援するため、福祉保健センターで「すくすく相談」を、子育て支援センターで「わくわくランドで遊ぼう」が開催されていますので、参加していただいて悩みや不安を解消して下さい。子育てしやすいまちを目指して、私たちも少しもお役に立ちたいと思っております。

組織(役員)	会長	小財 惣九郎	監事	山口 勲
	副会長	野村 惣藏	監事	森 清美
	副会長	東岸 良子	児童青少年部会長	植野 比登美
	会 計	藤井 金一郎	高齢者福祉部会長	宮下 勇
			障がい者福祉部会長	大辻 美代子

【各地域の民生委員児童委員】 (任期 平成28年12月1日~平成31年11月30日)

担当区	氏名	担当区	氏名	担当区	氏名
多賀	園田 宗良	久徳	小財 良一	藤 瀬	西澤 知子
	阪東 克美		夏原 和子	富之尾・梨ノ木・楢崎	古川 幸子
	大辻 美代子	月之木	小財 惣九郎	萱 原	久保田 里美
	藤井 金一郎	栗 栖	山中 元子	大杉・樋田	田中 滝彦
	宮下 進	一 円	赤田 聡	小原・霜ヶ原	大矢 勝
尼子	高木 秀子	中川 原	野村 惣藏	佐 目	東岸 良子
猿木	古川 良治	木曾・脇ヶ畑	多賀 節子	南 後 谷	前川 正美
満寺	小菅 綾子	河内・霊仙	菅森 時子	大君ヶ畑	上田 せつ子
	山口 勲		宮下 勇	グリーンヒル多賀	大矢 顕治
土田	曾我 勝博	屏風・後谷・向之倉 甲頭倉・水谷・桃原		主任児童委員	小財 みつ子
四手	植野 比登美	川 相	森 清美		富田 愛子
八重練・大岡	馬場 勝子	一ノ瀬・佛ヶ後	小山 茂次		